



5月の行事・会合予定

日	曜日	時間	内容
5/1	金	18:30	自治公民館長会
12	火	17:00	パトロールチーム河北(下余戸、八屋、伊木)
13	水	10:00	地域の在り方に関する方針説明会
14	木		
15	金		学校開放企画運営委員会
20	水	10:00	なごもう会【変更になる場合があります】
26	火	9:00	ふれあい給食サービス
6/1	月		

各教室の活動予定

川柳教室
5月11日(月)
13:30~

草の実俳壇
5月13日(水)
10:00~

ストレッチ教室
5月25日(月)
13:30~

※各教室は、公民館の使用許可状況によっては、変更になる場合があります。



世帯数 2,227戸
人口 4,882人
男 2,309人
女 2,573人
(令和2年3月末現在)

さいごう

西郷公民館
電話 26-2046
FAX 26-3653
メールアドレス
kosaigou@ncn-k.net

開館：月～金 9:00～17:00 (除祝祭日) 公民館の利用(年間 9:00～22:00)

新年度がスタートしました。西郷地区各団体に、思いなどを聞いてみました。

「雑感」

私の住む上余戸公民館の広場には5本のしだれ桜がある。この桜は8年前に緑の募金事業の助成で植栽したものである。寒の頃に油かすなど肥料を少しずつやるようにしているせいか、年々幹も大きくなり花もたくさんつけるようになった。4月8日には上余戸の長生会で満開の花見をすることができた。

新型コロナ感染症が人間社会で歯止めがかからない中、自然界の草花や木々は悠然と春には新芽が芽吹き、やがて山全体が淡い緑で覆われる時期となる。4月下旬から5月中旬には下余戸から上余戸までの緑道(遊歩道)では、ハナミズキが赤や白、ピンクなどいろんな花を咲かせて人々の心を和ませてくれる。

今年は新型コロナ禍でソフトボール大会や敬老会など地区の行事が次々と中止となっているが、早く終息して運動会やサラバダin西郷ができることを祈るのみである。



西郷自治公民館協議会会長 涌嶋 博文

苦難を乗り越えよう

健康寿命を延ばすには『社会性』(人間関係の繋がり)が大切と言われています。社会性の低下が運動機能を低下させます。

『社会との繋がり低下』→『生活習慣の乱れ』→『精神・心理状態のダウン』→『口腔機能・栄養状態の悪化』→『身体の低下』(サルコペニア・筋肉量の低下)に繋がっていきます。

人が衰える過程は、『健康状態』→『フレイル(虚弱)』→『身体機能障害(要介護)』→『天寿』と辿っていきます。健康状態を長続きするためには『フレイル』の前段階で健康な状態をキープすることが大切です。その秘訣は、①社会性の維持(人との繋がり)、②毎日よく動く、③肉料理を食べることです。

ただ、今は一番大切な①が自粛されています。電話、メール、ライン等で少しでも繋がりを保ってください。そして終息した時には、いきいきサロン・グラウンドゴルフ・おしゃべり会・いろいろな会合等に積極的に参加しましょう。

西郷地区社会福祉協議会会長 福井 繁雄

大変だ!!一寸先は闇

携帯(ガラ携)を使おうとしたら、液晶部分がポロリと落ちた。着信音は鳴っているが、応答できない。大事な要件が対応できない、アドレス等復元できるかと心配した。

さて、新型コロナウイルスが全世界を襲った。思ってもいない出来事が何の前触れもなくおこる。もし今、大地震や大洪水が起きたらどうなってしまうのかと心配になる。

人は、石油を掘り燃やし続け、自然の法則を壊し贅沢に慣れすぎてしまった。いつか大きな罰が当たるのではないかと心配になる。今回の件は、そんな前ぶれのような気がしてならない。そろそろ人類は思い上がりを反省し、地道に生きていく時期に来たのではないだろうか。何もかもが手遅れになる前に、新型コロナも携帯の破損も訴えているように思えてならない。

西郷地区振興協議会会長 岩崎 幸雄

西郷地区住民の皆さまへ①

住民の皆さまは、それぞれすでに、コロナウイルスの感染防止対策を進めておられることと思います。

『3密』の防止、『他者との接触を必要最小限に』、『ソーシャルディスタンス』、『検温』、『うがい・手洗い』の実施、外出時は『マスクを着用』などなど・・・

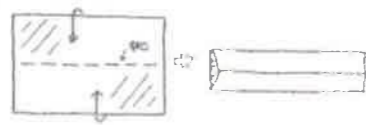
住民一人一人が責任ある行動をとることによって、住民みんなで力を合わせて、この状況乗り越えていけたらいいと思います。

☆簡単なマスクの作り方を紹介します。

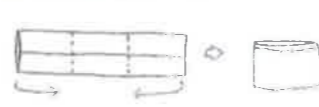
かんたんマスクの作り方

＜材料＞布 1枚 45×20cm (100%綿) 55×10cm ゴム 約60cm
45×18cm (100%綿) 約50cm

① 布を2倍にします



② 巾を3つ折りにします



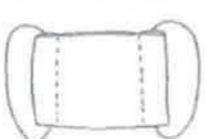
③ 上になった方の端を1cm内側に折ります



④ 両端から1.5cmおき3Eミシン縫いで縫いゴム通し口を作ります



⑤ ゴムをお好みの長さのカットし通して完成です



西郷地区住民の皆さまへ

下余戸地区に事務所のある、呉島組様より地域の皆さまに役立てて欲しいと、4月28日(火)に西郷自治公民館協議会へマスクをご寄付いただきました。心よりご厚意に感謝申し上げます。

早急に皆さまにお届けできるようにしたいと思います。



若桐山

私たちは、日常多くのものを見聞き体験しています。そして、全てのことを時間の経過と共に覚えていることなく、忘れる幸せも身につけています。私も自覚はないのですが、大きな混乱もなく、自分自身がそう思い込んでいるので、本当はいろいろ失敗をしているのだらうと思うのですが、過ぎています。

四月当初、新型コロナウイルス対応で全国的に混乱している中、倉吉市では、小・中学校の入学式が行われました。よく晴れた気持ちのよい日で、桜の花が青空によく映えていました。先日小学校が進んでいる菜の花プロジェクトの関係を、俳句を作ってみないかと誘いを受けたので、応募用紙に向かってみました。「桜」「菜の花」等「春」を連想させる季語を使うものらしい・・・。

ところが、(紙面の都合で続きは、次号で)

「コロナと差別」これは人権の戦い

コロナウイルスは、人体の中で猛威を振るい、世界中に感染の恐怖を植え付けました。現在拡大の道を進み、収束の予測さえつかない状態です。しかし、この状況と人々の心を蝕む人権無視の出来事は、はっきりと克服できるものです。今人権無視の行為は、様々なところで起こっています。被害者である感染者を加害者として探し出そうとする行為、感染者やその家族に対する偏見と排除。医療従事者やその家族に対する誹謗や中傷。又、マスクや消毒液を求めることで生じるトラブルや暴言。家庭での待機を強いられている中で起こるDVや児童・高齢者への虐待。そして雇止めや弱者の生活困窮化。災害時こそ個々の人権が守られるべきだと学んできたのにもかかわらず、目に見えないウイルスの為に壊される「命とくらし、そして心」。

人権確立や差別根絶を町内学習会はじめ様々な機会を通して学んできた私たちこそ、身近にある出来事の底に潜む「心のコロナウイルス」を根絶していきましょう。「3密」「手洗い」と共に「立ち止まり考える」行動を進め、声を上げましょう。そして隣人の為に出来ることをしていきましょう。必ず出口は来ます。

西郷地区同和教育研究会会長 三谷 昇

お知らせ

5月7日（木）の西郷地区青少年育成協議会総会は中止とし、書面議決となりましたのでよろしくお祈りします。

お知らせ

5月15日（金）の西郷地区同和教育研究会総会は中止となります。会員への総会議案書配布での承認・議決を得る形で行いたいと思います。また「町内学習会」は実施の方向で各町内で検討いただきますが、開催期日は追って連絡をしたいと思います。ご理解ご協力をお願いします。

一言広場

新型コロナに思う

山根茶屋自治公民館長 河本 良二

一向に終息の見えないコロナウイルスの影響により、日々の生活が制限されるなか、4月16日7都府県に続き、全国に緊急事態宣言が発令され、益々窮屈な状況になってきました。

例年ならば人生の門出となる、4月の入学式・入社式は、初々しい児童や真新しいスーツに身を包んだ若者たちが、多くの方々に祝福されて挙行されますが、今年は自粛の中での開催で、寂しさをおぼえます。西郷地区におきましても、敬老会・小学校の歓送迎会・各会合等が軒並中止となりました。

感染防止に対する特効薬はなく、ワクチン開発にも時間がかかりそうです。ご存知でしょうが、予防対策として一番良いのが、免疫力を高める事だそうです。簡単に出来る方法は、笑うことです。作り笑いでも、効果があると実証されています。そしてさらに副産物として、認知症・リュウマチにも効果があるそうですよ。

このような状況下に於いては、風評被害や心無い噂がおきたりします。安易に流される事なく、責任ある行動をとります。今は我慢の時です、コロナ終息後の開放感を思い描いて、地域の皆さんで協力し、知恵を出し合い共有しながら、互恵の精神でもって、乗り越えていきましょう。

今回は、岩崎大原自治公民館長へバトンタッチします

西郷川柳教室

お題「草」

草原のような心に埋もれる
道草をくって掴んだ巡り合い
友達と道草食って叱られた
草深い里にコロナよ近づくな
選者吟 雑草を扉で囲んだ一等地
お題「触れる」
琴線に触れて心に桜散る
やさしさに触れた心が躍りだす
触れないで苦い思いでそっとして
勘違い触れてないのににらまれた

選者吟 何気ない言葉が棘に触れていた
※次回、五月十一日(月)午後一時三十分
場所 西郷公民館図書室にて
お題 「戸・ドア」「迷う」



草の実俳壇

初蝶やけふのいのちを大切に
菩提寺の落花や両の掌に掬ふ
春月や一面銀に歓喜湧く
※次回 五月十三日(水)午前十時
場所 西郷公民館図書室より



令和2年度 西郷公民館事業(活動)計画

○今年度の西郷公民館の事業計画が決まりました。これからもコロナウイルス(コビット19)の影響を受けていくことになると思いますが、皆様のご協力をいただきながら事業を進めてまいりたいと思いますので、よろしくお祈りいたします。

【基本方針】

地域住民の学習要求や時代・社会のニーズに応じた生涯学習の充実をめざし、連帯意識のある明るくすみよい環境、地域づくりにつとめる。

【重点目標】

- 1 住民の学習要求に基づく自主的団体・グループの支援、育成につとめる。
- 2 住民の健康づくり、体力づくり、スポーツ活動事業の推進、並びに地域の歴史を学びながら文化的活動の振興をはかる。
- 3 人権・同和教育の推進につとめ、住みよい西郷、住みたい西郷の地域づくりをめざす。
- 4 世代間や各種団体間の交流を促進し、地域住民としての連帯感の育成や福祉活動の推進につとめる。
- 5 各機関・団体と連携し、地域に愛着をもつ子どもたちの育成につとめる。
- 6 各種団体と連携しながら、災害時・緊急時における安全と安心の確保に向けた地域の助け合い活動の推進につとめる。

項目	事業名	ねらい・内容	対象	時期等
地域活動	指導者養成講座	地域活動のリーダーを育てる	住民	2回
研究	指定事業	「地域課題の研究」(1年) ・意識調査(アンケート)を行い、地域住民の声を集め、地域課題を把握する	住民	5回
学級講座	他地区交流事業	スポーツやその他の活動をとおして他地区との交流をはかる ・河北中学校区青少年事業、パットゲームスター交流会、ソフトバレーボール交流会、文化的交流	住民	4回
	地域づくり推進事業	地域の歴史、自然、風習等を学びながら現状の理解を深めるとともに、地域活動への参加やボランティアとして地域づくりへの関わり方について考える ・地域文化学習、サロン支援、住民の交流の場づくり	住民	4回
	防災教育事業	地域の安全を守るため、各集落の自主防災組織が中心となって防災訓練に取り組む ・防災訓練の促進	住民	1回
	青少年育成事業	共同生活でのプログラムに基づき、協力し助け合うことで、コミュニケーション能力を身につける ・野外活動 子どもの居場所づくりと、ものづくりをとおして、異年齢の地域の人との交流をはかる ・学級懇談時のPTA活動支援(さいごうっ子クラブ)、ものづくり等	青少年	6回
	家庭教育事業	子育てに関する学びをとおし、地域の人たちとのよりよい関係につなげ、育てやすい環境づくりと、地域活動への関心を深める ・子育てサロン(あっぷっぷう〜)	住民	3回
	健康づくり事業	地域住民一人ひとりが健康づくりの大切さを自覚し、自らが実践・継続していくこと(生活の質の向上と健康寿命の延伸) ・体力測定、館長杯パットゲームスター大会	住民	4回
	趣味・教養事業	住民がより豊かに生きること、自己実現を目指す(生きがいづくり) ・手芸、料理、花づくり、ものづくり等	住民	年間
	文化活動	サラバンダ in 西郷	地区民総参加による活気ある西郷地区総合文化祭をめざす 中・高生ボランティア・看護大生の活躍と地域の人たちとの触れ合い 各種同好会の発表の場	住民
地域文化の向上		次世代への伝統文化の継承 ・門松づくり、注連縄づくり、枕太鼓伝承教室	住民	9月~12月
市公民館活動展 図書の利用		生涯学習として、多くの人とふれあう楽しさ、発表の場 児童図書の充実と読書の推進、地域の歴史的資料の活用推進	住民	12月 随時
保健・体育	スポーツ教室	スポーツを通して、心身両面にわたる健康の保持増進	住民	2回
	各種スポーツ大会	地域コミュニティの醸成 ・ソフトボール、ソフトバレーボール、卓球	住民	3回
	学校開放事業	学校体育施設を利用して各種スポーツの向上、同好会との連携	住民	年間
	地区大運動会	体力向上と健康増進をはかる 住民間の交流を深める	住民	9月
	保健活動	各種健診・環境衛生の推進	住民	随時
同和教育	町内学習会	部落問題をはじめとして、すべての人権の正しい理解と認識をはかる	住民	7月~10月
	指定地区学習会	1町内を指定し(下余戸)、充実強化をはかる	指定町	7月~10月
	推進員研修会	指導者としての研修を深める	推進員	年間
	地区同和教育研究会	会員相互の研修と、組織の充実と啓発に努める	会員	年間
団体育成	中学校区人研	河北中校区における同和教育の推進と研修	住民	随時
	趣味グループの育成	趣味を生かして生涯学習に取り組む	住民	年間
関係団体との連携	自治公民館協議会、社会福祉協議会、振興協議会、青少年育成協議会、長生会協議会、同和教育研究会等			